

「夢を持ち続ける そして あきらめないこと

～パラアーチェリーとの出会い～

パリパラ五輪アーチェリー出場選手 おおえ ゆうや
倉敷市役所職員 大江 佑弥 氏



参加者の感想

- 人生諦めた、終わった…と想像しただけでも絶望的になる気持ちをよく乗り越えてきたと思います。自分に置き換えて、まだまだいろんな事にチャレンジして、頑張ろうと励みになりました。
- 大江さんがどういった人生を歩んできたのか、アーチェリーという競技がどういったものなのか、たくさん知る事ができました。親は子の鏡なので母である私自身が新しい事にチャレンジしたり目標に向かって頑張ったりしたいなと思いました。何歳になってもチャレンジできると改めて感じました。
- 大江選手の貴重なお話を聞かせて頂き、自分も含め、子ども達の未来へ向けて強く生きるという大切さを学べたと思います。
- それまでは当たり前のように元気に生活していた人が、病気によって、障がいがかかえ、そんな中でも家族を守るために気持ちを切り替え、すぐに復帰して…と並大抵の精神力ではないなと思いました。

「本を通して親子でコミュニケーション

読み聞かせ どうしてる？」

親育ち応援学習プログラム はらだ ともこ さえき ともこ
ファシリテーター 原田 智子 氏・佐伯 智子 氏



参加者の感想

- どう読めばいいのか…など悩むところもあったのですが、上手に読めなくてもいいんだ！とアドバイスから得たものもありました。1日1冊からやってみようと思います。
- 絵本を実際に読んでみて、内容を知らずに読んででも楽しいことがわかりました。聞く側になった時には、絵の全体が見え、より世界に入れるなと思いました。
- 他の参加者の方達の意見を聞くことができ、共感できて、安心できる会でした。絵本は子どもも、私も大好きで良く図書館で借りて読んでいますが、これからも一緒に読んでいきたいです。
- はじめましての方に絵本を読み聞かせていただいて、子どもの目線で絵をじっくり見ながらお話を楽しむことができました。1ページに対して言葉が少ないところは、ゆっくりと余韻をもちながら読む方が想像力が膨らむな～という発見もありました。



「毎日を『ごきげん』に過ごすヒント

～人間関係がみるみる良くなる心のストレッチ～

岡山コミュニケーション いなだ なおひさ
研修講演企画代表 稲田 尚久 氏



参加者の感想

- 日タイライラして、そんな自分にも疲れる日々でしたが、今日聞いたことを実践していきたいと思いました。とっても分かりやすい話で楽しかったです。また来ていただきたいです。
- 参考になりました。「べき」がどんどん増えていることに気がきました。一度何も言わない日を作ってみます。
- 聴いて共感することが大切なのだと感じました。今日聞いたことで、疲れや職場のストレスやイライラを家庭に持ち帰らないよう気をつけて、怒りの温度計を使いながら過ごしたいです。
- 話が聞けてよかったです。「べき」を自分の中から無くせたら、どんなに楽だろうと感じました。自分に余裕がない時に怒りがたまっていることに気づけて良かったです。子どもの良いところをしっかりと見つけていけたらいいなと思いました。

「西日本豪雨災害から8年

～あなたとあなたの大切な人を災害から守るために～

川辺復興プロジェクト まきはら さとみ
「あるく」 代表 榎原 聡美 氏
まきはら りんか
榎原 鈴華 氏



参加者の感想

- 防災の知識も以前よりは増えているとは思いますが、実際、そのような場面に出くわしたら、どのような行動をとるかと不安にもなります。周りの方達と声を掛けながら安全第一に行動したいと思います。
- 8年前とはいえ、実際に被災した方のお話は本当に胸にしみました。ありがとうございました。
- とてもわかりやすく話してくださってありがとうございました。自分の身になって考える事ができました。
- 近所と付き合いもありなく、いざという時の声かけもできない気がします。誰かやってくれないかなあと思っていましたが、自分も動かないといけなのではないでしょうか。
- 被災者本人の避難の様子をお聞きしたのは初めてだったので、心が痛み驚いた。身近な人の声かけが一番だと改めて思った。防災意識をこれからも持ちたいです。